

HOSPITALという
ことばは、日本では單に病

HOSPITALということば

Hospit—aliter, 入院者, 慈善
員

院と訳して日本の病院と同一観念で扱っている。
然し一度辞書を引いて見るとHOSPITALと
いうことばは單に日本の病院という観念のみでは
ないことを知るものである。手近にコンサイスを
引いて見る。hos'pi—tal('hospitl), n. 病院; 救
育所, 救貧院, となつてゐる。ついでに、南江堂
の袖珍独和辞典をのぞくと, hospitāl, [中] 養
育院, (慈善) 病院と, なつてゐる。即ち英独共
に日本の病院という訳のみでは不完全であるとい
うことである。ということは、元來HOSPIT
ALというものが日本の様に唯治療をするところ
ではないからであらう。Chambers の辞書では
次の様に解釋している。Hospital, a building
for the reception and treatment of the
old the sick and hurt, &c., or for the sup
port and education of the young.

次にその類似語を探がして見る。

(1) hospit を語幹としているもの。

【英】hospit—able, a. 外人又は客を厚遇する, もて
なしのよき。

hospit—ably, ad. もてなしよく, 懇ろに, 愛想
よく。

hospit—ality, n. 款待, 厚遇。

hospit—aler, n. 病院職員, 救貧院職員; 接待
員, 看護人, 入院者; 在院者; 【H—】はすびた
る講員【十字軍士中の傷病者を介抱又巡視者を
接待するために中古いえるされむに組織せられ
し武士團の人】; 病院牧師。

【獨】Hospit—alit, 慈善病院, (養育院) 患者,
Hospit—ant, 臨時聽講者, 參觀人(大学の),
政党の客員。

hospit—ieren, 客になる, 逗留する, 宿る, 臨
時に聽講する, 講義を參觀する, 政党の客員で
ある。

Hospit—alier, hospitaler. 客を厚待する人, 慈
善会員(巡礼人給養の義務ある)

Hospit—ant, Hospes

Hospit—ium, Hospiz. 宿屋, 旅館。

以上を通観すると, HOSPITAL というもの
は傷病人を收容治療することより, 困つ
ているものを泊めて懇ろに世話をすることが本義
的であるもののようである。

Hotel of Dieu がフランスに初まつて米大陸
までその事業を拡張しているが, 矢張り HOSP
ITALとHOTELが同系の語源的観念から出
發した字句であることが了承せられる。

(2) 次に hos を語幹としている他の類似のこ
とばを探して見よう。

hos—pice, アルプス山中の庵堂 【旅人を宿泊
せしむる】; 養育院, 救貧院, 宿坊, 一般に基
督教主義の旅館

この語はラテン語のhospitium; 獨語のHospiz
フランス語のhospesなどと同じ語であつて, ア
ルプス山中の例の St. Bernald 犬で有名なSt.
Bernald hospice が現存する。又客分としても
なされる外來者という意味にも用いられる様で
ある。

hos—t, 亭主; 【キリスト教】聖餅, 聖体。

hos—tess, 女アルジ。

hos—tel, hos—telry, 宿屋, 宿舍, 校外 寄宿
舎。

(3) hotel, 旅館, 官邸, 客館, 官殿

以上を綜合して考えると, 病院の歴史が宗教か
ら出發し, 特に欧米に於てはキリスト教から發展
していることと平行してHOSPITALという
言葉が出來たように思う。日本の病院史も当初は
慈善から出發したものが, 商業主義のペールを着
せられて誤つた道を歩ませられたが, この際HO
SPITALの言葉の意味をもう一度吟味しよう
ではないか。Hos anna, という神にいのりの言
葉があるが, 少くとも日本の病院に改めて hosp
itality を導入しようではないか。(Y・Y生)